

# 型試合採点基準

## 1. 客観性

### 1. 正確さ

- I) 立ち方（膝の張り、腰の位置、腰の切れ、足の位置）
- II) 技の正確さ（目標、コース）
- III) 演武の方位（技をかける方向が正しいか）
- IV) 演武線（開始位置と終了位置が同一か）
- V) 技の順序（間違いや脱落はないか）

### 2. 力の強弱及び気合・気迫

- I) 着眼（仮想敵を捉えているか。目付け、残心）
- II) 気合（力強い気合）
- III) 技の乱れ（力みにより技が乱れていないか）

### 3. 身体の伸縮、転身

- I) バランス（中心及び重心の確保による身体の移動）
- II) 運足（足の運びはすり足となり、正しい軌跡であるか）
- III) 腰の上下動（移動の時、腰の位置が一定に保たれているか）

### 4. 技の緩急

- I) 威力、極め（技の威力、技の極めがあるか）

### 5. 型の「流れ」と表現力

- I) 演武時間（所定の時間内に終了しているか）
- II) 極端なクセ（技、立ち方、目付け、移動にクセはないか）

## 2. 主観性

### 1. 正確さ

- I) 入場及び退場（入退場時、堂々と胸を張り表情を引き締める）

### 2. 力の強弱及び気合・気迫

- I) 力の強弱（必要とする瞬間に力を一点集中しているか。力の抜き差し）
- II) 呼吸（乱れがなく、技と呼吸が一致しているか）

### 3. 身体の伸縮、転身

- I) 伸縮（技に適した体勢に至る、身体の速さ）
- II) 身のこなし（次の技に向かう時の各動作が速やかに繋がっているか）

### 4. 技の緩急

- I) 技の速さ（型の意味に沿った技の速さの相違）
- II) 集中力（動作一つ一つが生かされているか）

### 5. 技の「流れ」と表現力

- I) 技の特徴（技の持つ意味を正しく理解しているか）
- II) 個性（年齢、体力、性別による個性の表現があるか）
- III) 流れ（よどみのない流れがあり、ギクシャクしていないか）